



けやきわかば保育園
わかば information



—重要事項説明書—

Important Points Explanation

●社会福祉法人みずほ愛育会●

けやきわかば保育園

住所 富士見市鶴馬1丁目6番41号

TEL 049-253-8811

FAX 049-253-8800



教育保育の理念



●子どもの最善の利益を考えます

けやきわかば保育園に在籍する全ての乳幼児の最善の利益を考慮して福祉を増進する事、また質の高い教育・保育を行う事を基本理念とします。

保育園は、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な乳幼児の時期に生活時間の大半を過ごすところです。だからこそ乳幼児にとって最もふさわしい生活と学びの場である事が大切であると考えます。

●一人ひとりを大切にする保育

一人ひとりが持つ主体性を育み、それを引き出す事に重点をおいて教育・保育を実践します。自己肯定感をもった子どもはその能力を最大限に発揮し、豊かな人間性・社会性を身につけて成長することでしょう。

●保育園と家庭との共育て

園と家庭とが連携して、保護者と共に乳幼児が健康・安全で情緒の安定した生活ができるようにすることにより、健全な心身の発達を図ります。

子どもの育ちは、自分の思いを充分受け止めてくれる安定した「家庭」と、人とのかかわりを重ねながらあそびを基本にたくさんの事を学ぶ「保育園」との両者の協力でより良い方向に向かいます。園と家庭がチームになって共に子どもたちを見守りましょう。

『共育て』はけやきわかばの大きな幹となっています。(P4 参照)

●地域の子育てを支援します

現代の子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。保育園が地域の子育ての拠点として様々な人や関係機関と連携を図り、在園児だけでなく地域で育つ多くの乳幼児の育ちを支援する事は大変重要な役割です。

「一緒に子育てをしよう」という思いで、わかばらしい支援をします。

けやきわかば保育園では わかばっ子がみんな、
けやきの木のようにすくすくとまっすぐに、
わかばのように生き生きと育て欲しいという願いをもって、
毎日の教育・保育にあたっています。



1 施設概要

① けやきわかば保育園の概要

☆施設名

社会福祉法人みずほ愛育会
けやきわかば保育園

☆所在地

〒354-0021
富士見市鶴馬1丁目6番41号
TEL : 049-253-8811
FAX : 049-253-8800

☆創立

平成23年4月1日

☆理事長

前野 和子

☆園長

関根 衣都美

定員	90名	
保育年齢	2ヶ月～6歳児	
保育時間	平日	7:00～19:00
	土曜	7:30～18:30
保育料	富士見市の保育料徴収基準による	



☆クラス

乳児クラス	0歳児	いちご組
	1歳児	みかん組
	2歳児	ぶどう組
幼児クラス	3歳児	ほし組
	4歳児	にじ組
	5歳児	たいよう組

☆給食

完全給食(0歳児は離乳食)

園の栄養士が独自の献立を立て、安心な材料を使い、手作りでおいしい給食・おやつ・離乳食を提供しています

☆休日

日曜・祭日・年末年始(12/29～1/3)

☆職員構成

園長・主任・保育士
栄養士・調理師
看護師・事務担当者

☆園舎

敷地面積 999.89㎡

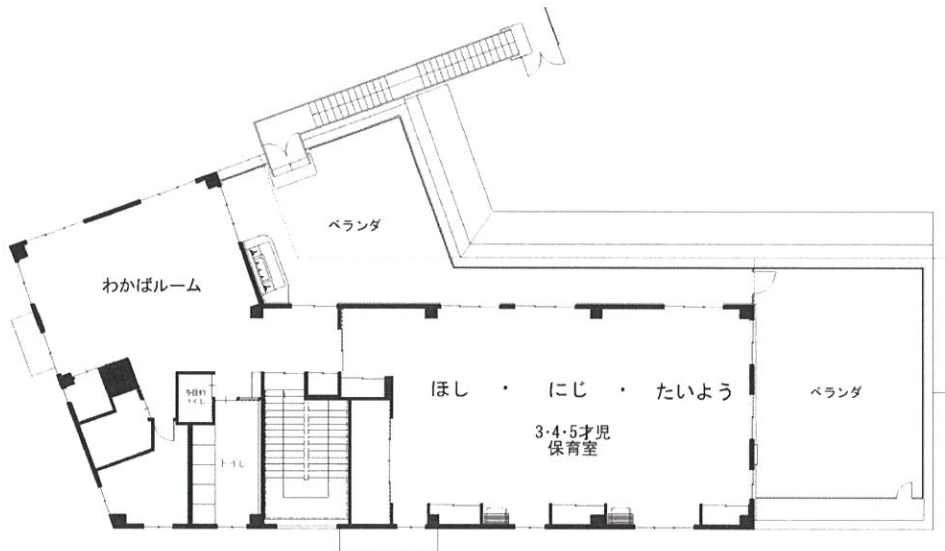
園舎延床面積 731.36㎡

*全クラス床暖房・エアコン・空気清浄機

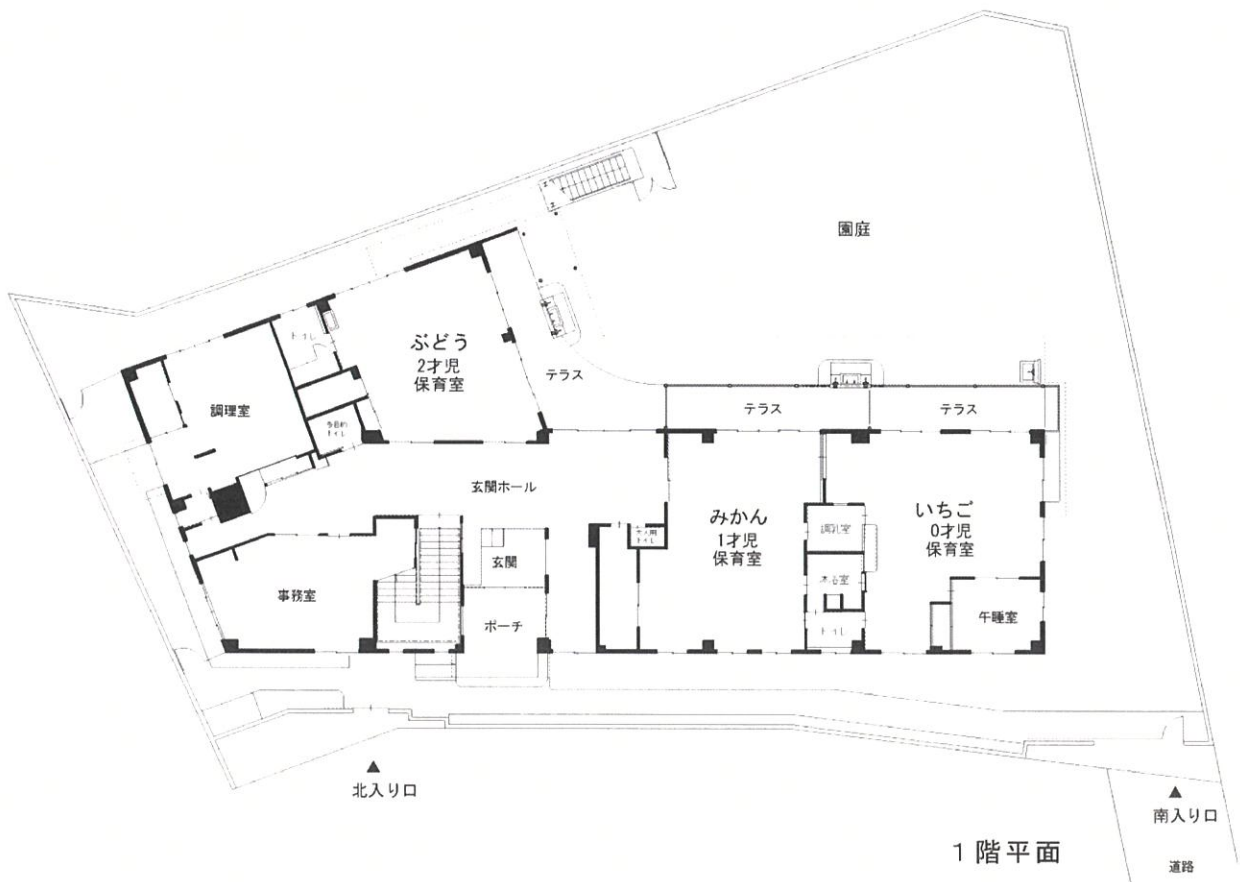
*障害者用トイレ



② 園舎 見取り図



2階平面



1階平面

2 教育・保育の内容

① 保育園と家庭の「共育て」をベースに

子どもにとって友だちとのかかわりは、成長の中で必要なものです。

たくさんの友だちと一緒に育ちあうところが**保育園**であり、そこには家庭と違う子どもたちの姿があります。どんなに小さな赤ちゃんでも友だちの様子に興味を持ってとても良い表情を見せます。大きくなると子ども同士でいることの楽しさをアピールするでしょう。入園当初はお母さんと別れる時に大泣きした子どもも、次第に友だちが遊んでいる様子に魅かれて保育者の膝を基地にしながら遊びはじめます。少しずつ友だちと一緒にいる事が楽しくなり、自分の気持ちを表現しながら育ち合って成長していくのです。

子どもの成長は24時間丸ごとです。一人の子どもを軸として保育者と保護者とが力を合わせて見守ることで健全で豊かな育ちが実現します。

子どもにとって、**保育園が楽しい生活と遊びの場所**であり、**家庭が日中に力いっぱい遊んだ後の心地よい安定した生活の場所**であるのが理想です。そのためお互いに話し合い、理解し合っていきましょう。どうしたら保育園で充分遊び切れるか、どうしたら家庭での安定が得られるのかと考え合って共に子どもたちを見守りましょう。

また、保育園は子どもを預けるだけの場所ではありません。

子どもを育てながら大人も育ち合う場です。せっかく縁あって同じ保育園に集まった者同士ですから、親としての関係も広げましょう。子どもは大人が楽しそうに話している場面が大好きで、健全な育ちに大きく影響します。

また、小さな子どもを育てながら仕事を持つということは、身近な大人同士の協力が重要です。パパ・ママだけでなく大勢の人に愛されて育つ喜びが感じられるよう温かい環境を共に作っていきましょう。園と家庭は1つのチームです。

共に育つ・共に育てる これがけやきわかば保育園の「共育て」であり、基本理念です。

② 教育・保育の目標 「健康な心と体を育てる」

「わかばっ子」ってどんな子？

— けやきわかば保育園が目指す子ども像 —

- 健康な体で、ちからいっぱいチャレンジします（元気・やる気・根気）
- 自分で「あそび」を見つけ、じっくりあそび込みます（創造力・集中力）
- 友だちの中で笑い合ったり、ケンカしたりして育ちます（共感・育ち合い）
- 異年齢の子とふれあう中で、思いやりの心が育ちます（自律・貢献）
- 仲間と一緒にたくさんの経験をし、豊かな心が育ちます（協働）



思い切り遊んで育つわかばっ子のイメージ像

③ 教育.保育の方針

✦ 健康な心と体を育みます

わかばの教育保育の3本柱である

「散歩」「薄着」「はだし」を通じて健康な体を、
たくさんの経験を通して豊かな心を育みます。



✦ 人と「かかわる力」を育みます

現代は少子化の傾向であり、地域関係や人間関係の希薄化も顕著に感じます。子どもは家庭以外にも「子どもの社会」があり、人との関係の中で失敗や葛藤、挑戦から得る達成感や共感など多種多様な経験を通してゆっくり育つ事が理想です。

わかば保育園は子どもが子どもらしく育つ場所でありたいと考えています。保育園という子どもの社会で日々兄弟姉妹のように過ごす中で、かかわる力・社会性を学びそして身につけていきます。

これは大人が教えようとしても簡単に育つ力ではなく、子ども同士の中で経験を重ねる事で自然と学ぶものなのです。

わかばっ子たちは園生活で「人と関わる事はおもしろい！」と実体験から学んでいます。友だちのパパママ 専門講師の先生 ボランティアさんなどあこがれの対象がいっぱいです。人間は人と人との間で育ちます。たくさんの楽しい出会いを大切にしてほしいです。

✦ より善く豊かに育つ環境作り

自己肯定感を高め、主体性を育む環境
あこがれがすぐ近くに見える異年齢の環境



わかば保育園は「遊びが学び」をモットーに幼児期に体験してほしい遊びがたくさんあり、保育者は一人ひとりの興味や関心を観察して感じていること考えていることに共感することを心がけています。人・物・空間・時間を保障し、子ども自らがあそびを選ぶことで自己肯定感を高め、主体性を発揮して学びの芽生えを育む環境です。

また、身近に異年齢の子どもたちが見える環境で多くのかかわりと様々な経験から、思いやり.あこがれ.いたわり.悔しい気持ち.自分を律しようとする気持ちなどを味わうでしょう。友だちの良さを認めて一緒に遊びや活動を進める充実感、共感する喜びや安心感を通して**かかわる力**が一層育まれる環境です。

子どもたちは環境を通して育ちます。より善く豊かに育つ環境作りに全力を挙げ、

「健康な心と体」「未来を生きる力」の育ちを一緒に見守りましょう。

✦ 地域の子育てを支援します

地域に根付いた保育園として、家庭で育つ幼稚園や保育園に入園する前の年齢のお子さんとお母さん、そして地域の皆さんをいつも応援しています。

「きらきらわかば」では、来園した親子が園児たちと一緒にあそんだり、保護者の皆さんからの育児相談をお受けしています。楽しい遊びと出会いがいっぱいです。

また、法人が運営するみずほ台駅東口の子育て支援センター「けやきっ子」では地域のたくさんの親子が集まって仲間づくりをしています。

④ 教育,保育の特徴

✿ あそびが学び 特に外遊びを大切にしています

～たかがさんぽ されどさんぽの精神で園外へのさんぽを取り入れています



人間関係

- ・ 友だちと一緒にあそぶことが楽しい
- ・ 異年齢の友だちとあそぶ
- ・ 地域の人たちとかかわる

言葉

- ・ 感動が言葉につながる
- ・ これ何?どうして?を大切にしよう
- ・ 図鑑や絵本にも興味をもつ

健康

- ・ 広々とした外が気持ちがいい!と感じる
- ・ 足腰が強くなる
～わかば流には「黄金の足の獲得」と呼ぶ
- ・ 思いきりあそぶ
- ・ 身のこなしが良くなりバランス良く
全身が発達する

環境

- ・ 自然の移り変りに気づく
- ・ 植物、昆虫、動物等の生き物を実際に感じる
- ・ 数、量、形などの概念を認識する
- ・ 社会のルールに気づく

表現

- ・ 五感で感じる 見る、さわる、聞く、嗅ぐ、味わう
- ・ 季節の歌や楽しい歌を自然と口ずさむ
- ・ 体験を通して 絵をかく、ものをつくる等
工夫してあそびにとり入れる
- ・ 創造する



✿ 専門講師による学びで一人ひとりの力を引き出します

わかばエデュケーターズ

専門講師による遊びと学びで子どもの資質と能力を引き出します

🗣️英語で遊ぼう

外国人講師とのかわりを通して英語を身近に感じ話してみたいくなります



🎨アート

色々な素材や題材に触れ表現する楽しさを学びます



🤸うんどうあそび

丈夫な心身を育み、身体能力と体幹を高めます



激しく変化し進化し続けるこの時代に必要な体験を、教育的に取り入れています。
保育者が視野を広く持ち、未来を生きる子どもたちをしっかり応援します。

✻ 絵本に親しみます

けやきわかば保育園では、子どもたちにたくさんの絵本を読みたいと考えています。絵本は想像性を高め、知識や理解力を高めて、成長する上でとても大切なものなのです。



保育室には子どもが手にとれるところに絵本をおいていつでも見られる環境です。わかばっ子は一人で見るのも保育者の読み聞かせも大好き。友だちと共感しながら見るお話は次への期待がふくらみます。図鑑は幼児期特有の興味を深める入口にもなっているようです



子どもは絵本が大好きです。幼児期に絵本を楽しむことで培った心の豊かさは、きっとその後の広がり基礎になると信じています。なるべくたくさんの、色々な種類の絵本にふれましょう。

担任がお子さんの成長にあった月刊誌を選び家庭で購入していただきます。保育室にも同じ絵本を置きますので、園でも家庭でも大好きな人と一緒に見る絵本として、親しんでほしいです。絵本の種類と代金は年度当初にお知らせします。毎月約 450 円前後の予定です。

*家庭では抱っこして読んであげてください。子どもは何歳でも抱っこが大好きです。

*寝る時は添い寝しながら読むのもパパやママのぬくもりと共に伝わるものがあるといいです。読みながら大人の方が寝てしまったりもしますね。寝る前に一緒に見る1冊は親子で過ごす貴重な時間であり、眠りに入る安定感にもつながるようです。

⑤けやきわかば保育園の行事

けやきわかば保育園では、楽しい行事や季節のあそびがたくさんあります。子どもにとっては成長の節目となり、またお父さんお母さんと職員が子どものために協力して楽しい事をしようという熱意で、信頼関係も深まります。 保育園はそれぞれの行事を大切にしています。

	主な行事	その他
4月	Welcome happy day	
5月	親子レクリエーション	内科健診
6月	お泊り会(たいよう組)	歯科検診・プール開き
7月	Summer Festival	
8月		
9月		敬老の日に向けて手紙発送
10月	Sports Featival	おいもほり・ハロウィン
11月	わかば Festival	秋の遠足・七五三・内科健診
12月		Town ごっこ・クリスマス Party
1月		お正月あそび
2月		豆まき・節分
3月	卒園式 進級お祝い会	どんどん歩き(たいよう組)



*保育参加

*Birthday Party 避難訓練 身体測定 図書館利用《たいよう組》

*個別面談→年1回 *懇談会→年3回 Sky クラス
年2回 Furuits クラス



⑦ けやきわかば保育園の一日



✻ 0歳児 (いちご)

お子さんそれぞれの生活リズムにあわせてすごします。

朝	順次登園
10:00 ~12:00	あそび 離乳食・給食
12:00 ~15:00	おひるね
14:00 ~15:30	離乳食・おやつ あそび
夕	順次降園

＜お部屋では＞ ねんねの時期の赤ちゃんは、担任の声掛けや抱っこを喜んだり、おもちゃをさわって音や感触を楽しんでいます。はいはいの時期になると広いお部屋を動き回り、自分の好きなおもちゃを探して遊びます。あんよの時期にはいちご組だけでなく自分から隣の保育室に遊びに行く子もいます。保育者が口ずさむ歌や手遊び、膝の上にちょこんと座って自分の好きな本をみるなど、それぞれが興味を持った遊びをゆったりと楽しんでいます。

＜外気浴・散歩・外遊び＞ 最初のころは保育者の抱っこやおんぶで外にでます。お座りの時期になるとベビーカーでおさんぽに出たり園庭であそびます。砂を素足で感じ、手で触ることを大切にしています。つかまり立ち・伝い歩きができるようになる頃はさんぽ車に乗って散歩を楽しみます。歩行が安定する頃には

散歩に出かけ、草花や電車・犬などを見て外の刺激を喜ぶ姿が見られるでしょう。“これは何？”“あれは何だろう？”と色々な事に興味関心を示し目が輝きます。一人ひとりのお子さんの様子に合わせてゆったりとすごしていきます。

＜ミルク・離乳食・給食＞ 夜間の様子や家庭での朝のミルク(母乳)の時間などを考慮しながらお子さんそれぞれの時間に授乳をしています。けやきわかば保育園では、ミルクは「明治ほほえみ」、乳首は「ピジョン・母乳実感」を使用しています。家庭での様子を伺い、園での様子をお伝えしながら相談して進めましょう。離乳食・給食は、発達にあわせて園の栄養士が作ります。それぞれのお子さんに合わせた食事量を考慮し、必要な食事介助をしながらこぼすことを気にすることなく、楽しみながら手づかみで食べることを大切にしていきます。食べたい！と思う気持ちを大切にしながら離乳食・給食を進めることで何事にも意欲的な子どもに育つ基礎となるでしょう。



＜おむつ＞ おむつはサブスク利用になります。

おむつがぬれた不快感を泣いて知らせ、それに気づく大人が「どうしたのかな？」と気にかけて、手をかけ、声をかける…この関係の中で育つ“赤ちゃんと大人との応答的な密接なかかわり”が健全な育ちに必要です。この点を大切に、体の観察の意味を含めて気持ちよいおむつ交換を心がけていきます。使用済みのおむつは園で処理しています。



＜SIDS＞ (乳幼児突然死症候群) 睡眠中はSIDS防止のためチェック表を使用しながら5分毎に呼吸状態・体位の観察を行っています。寝返り前の発達段階のお子さんは必ず仰向けで寝ます。SIDS防止に最大限配慮した通気放熱性に優れた布団(クロツツエア)を使用しています。

✿ 1・2歳児

7:00	順次登園 主体的な遊び
9:30	おやつ
	「主体的なあそび」 さんぽ・園庭遊び 表現や造形あそび 感触あそびなど
11:00	給食
12:00	昼寝
15:00	おやつ 主体的な遊び
16:30	順次降園
19:00	閉園

お父さんやお母さんがお仕事に出かける時は、さみしくて泣いてしまう時期もあります。でも保育園には楽しい遊びがたくさんあって、大好きなお友だちや先生がいるとわかってくる頃は、きっと笑顔でバイバイできるでしょう。それまでゆっくり待ちましょう。いろいろな気持ちを受け止めて、意欲を育てる大切な時期です。



✿ 3・4・5歳児

7:00	順次登園 主体的な遊び
9:30	Morning Communication (朝の会)
	課題保育を含む「主体的なあそび」 さんぽ・園庭あそび・集団あそび わかばエデュカーレ (英語・うんどうあそび・アート)
11:30	当番活動 給食準備 給食
13:00	Happy communication (振り返りの会) 絵本読み聞かせ 昼寝
15:00	おやつ 降園準備 主体的な遊び
16:30	順次降園
19:00	閉園

ほし・にじ・たいよう組の3学年が近くにいることで「育ち合う」場面がたくさん見られます。あそびや生活を通して人と人とのかかわりを日々学んでいる子どもたちです。

たてわりグループでの活動や、自分で選ぶ活動、発達段階に応じた活動など、子ども自らが豊かに育つよう配慮した教育的な視点をもった環境で子ども達は毎日の園生活を楽しんでいます。

3 わかば保育園への登園と降園

①保育時間

平日	午前 7 時から午後 7 時
土曜日	午前 7 時 30 分から午後 6 時 30 分



◆基本となる「時間内保育」は 朝8：30～夕方4：30です

◆保育時間は一人ひとり違います

お子さんの保育時間はご家族の「通勤時間+勤務時間」です。保育時間は、年に2回（3月と9月）の園長との面談で決定します。子どもの体力や気持ちを考慮すると、ご家族や関係者の協力でなるべく短い保育時間になるような工夫を、ぜひお願いします。

◆A 時間内保育（朝 8:30～午後 4:30） 4:30 には園を出られるペースで迎えに来てください。

*産前・産後休暇、育児休暇などの長期休暇中はA時間内保育です。ただし、出産の入院中と産後 1 ヶ月間は必要に応じて延長保育の利用が可能です。申請書を提出してください。

*幼児クラスで保護者のお仕事が休みの日の登園は、A時間内保育です。

◆B 延長保育の利用：勤務の事情で利用する場合は半期ごとに申請書を提出してください。

利用時間変更の場合は変更届が必要です。基本的に勤務以外の場合は利用できません。

◆C 有料延長保育の利用：月極利用のほか、単発利用も可能です。料金は下記の通りです。

	単 発		月 極	
	いちご組	みかん組以上	いちご組	みかん組以上
朝 7:00～7:29	400 円	300 円	3000 円	2500 円
午後 6:30～6:59	400 円	300 円	3000 円	2500 円
申し込み	<ul style="list-style-type: none"> 前日または当日でも OK 記録の為、利用日ごとに指定用紙に記名してください 当日の夕方単発利用は通常の迎え時間までに必ず連絡してください 		<ul style="list-style-type: none"> 前月 25 日までにオレンジ色の申請書を提出 継続利用の場合も毎月申請してください 月ごとに変更可能ですが月の途中で単発に変更することはできません 	
保育料の集金	月末締め ゆうちょ銀行自動引き落とし		月末締め ゆうちょ銀行自動引き落とし	

*閉園時間を厳守してください。

*閉園時間を過ぎた場合は別途特別保育料と規定外料金がかかりますのでご了承ください。

②登園と降園について



園への出入りの際は園児の安全確保と防犯対策・感染症防止対策にご理解ご協力をお願いします

- 1) 入口門はしっかり閉めて必ずチェーンをかけてください 大人の手で確実にいきましょう
- 2) 保護者は必ずネームホルダーを着用してください 重要な防犯対策です
- 3) 玄関ドアは常に施錠されています。**セコムカード**を利用してお入りください
向かって左側、インターホンの隣が保護者用です
安全確保の為 9:30~15:00 の間の送迎と、カードをお持ちでない方の送迎はインターホンを
利用してください。職員が対応した後、解錠します。
- 4) 登園降園時間の記録は**コドモンシステム**を利用しています。緊災害等で緊急避難の際は重要な
手掛かりとなりますので下記どちらかの方法で確実に記録してください
 - ①**コドモンカード**をカードリーダーにかざしてピッ音がするのを確認してください
 - ②カードを持参してない場合はタブレット端末でクラスと園児名にタッチしてください
- 5) 園の安全確保のため**セコムカード・コドモンカード**は大変重要です。**紛失しないよう厳重に管理をお願い
します。来園の際はネームホルダーに収納して携帯してください。**もしも紛失した場合は直ちに園
にお知らせいただき、有料で再発行となります。卒園や退園の際は園にご返却ください。
- 6) 欠席や遅刻の連絡は当日朝 8:20 までにコドモンで受け付けます。8:20 を過ぎた場合は電話で
お知らせください。出欠席の確認ができない場合は園から連絡させていただくことがあります。
- 7) 送迎の際のお願い

朝 登 園	<ul style="list-style-type: none"> ・元気にあいさつをしましょう。まずは大人がお手本です ・兄弟姉妹がいる場合は、小さいお子さんの方から先におあずかりします ・自宅で記入した体調管理・勤務確認表を職員に手渡してください ・体調等でいつもと違う様子などがあれば担当保育士に伝えてください ・保育園ではくすりはお預りできません (P23 参照) ・自主性を尊重する時期です。Sky クラスは朝の準備でお子さんが出来ることは見守りましょう 忙しい朝ですが、ほめること、感謝することも忘れずに声をかけましょう ・Sky クラスは準備を済ませ 7:45 まではみかん組で、それ以降は 2 階 Sky ルームでおあずかりします ・規則正しい生活リズムをつけていくことは大切です 朝は 9 時までに登園して下さい
夕 方 降 園	<ul style="list-style-type: none"> ・兄弟姉妹がいる場合は、大きいお子さんの方から先に迎えてください ・まずは「ただいまー！」とお子さんを抱きしめましょう。夕方は集団生活の疲れが出る頃ですので 1 日頑張ったお子さんをしっかり受け止めてあげてください。 ・忘れ物がないように支度をし、保育室を出る時は必ず保育士に声をかけてください ・各クラスのお知らせ掲示コーナーと登降園カウンター、 給食サンプルケースに目を通してお子さんとの会話につなげましょう



* 感染症対応により変更になる場合があります

③土曜保育～両親共に平日同様の勤務の場合のみ土曜保育を行います

ご両親または同居の大人の家族が休みの場合はお休みして下さい。平日は、活発に精いっぱい遊んで過ごす子ども達です。土・日曜日は、家庭での時間を楽しみ、休養にあてて体調を整えましょう。登園には申請書の提出が必要です。月ごとの予定がわかる方は前月の 25 日まで、単発の方はその週の水曜日までにお知らせください。

④平日に仕事がお休みの場合

園の方針として、お仕事がお休みの場合はなるべくお子さんと一緒に過ごす時間にあてましょう。毎日の園生活が大好きで楽しいと表現する子ども達でも、成長の本質的な要素として「家族と一緒に過ごす時間」は大変重要と感ずります。大人（親）にとっても同様です。小さい頃はあえて時間をとりましょう。必要があって登園する場合は、その旨を担当にお伝え下さい。また、Sky クラス（ほし・にじ・たいよう）に関しては、集団生活の経験や心の様子などが個々に必要な観点です。継続的に登園する事を基本にしますので、平日休みの場合も時間内で登園可能となります。

⑤毎日の園生活をお伝えしています

- ☆ **園だより・クラスだより**を毎月発行して子ども達の様子や園の予定をお知らせしています。
- ☆ 栄養士が**献立表**（離乳食・幼児食）・**給食だより**（わかばランチ）を発行しています。参考にしながら家庭での食事をいろいろ工夫してみてください。
- ☆ 看護師が**ほけんだより**を毎月発行して健康に関する事や、感染症・予防接種の情報などをお知らせしています。必要に応じて登降園カウンターに**健康ボード**を置き、子どもたちの様子や感染症の発生状況等を表示していますので、参考にしてください。
- ☆ 登降園カウンターや保育室周辺の掲示コーナーには、大切なお知らせが掲示されている事がありますので、必ず確認をお願いします
- ☆ 玄関ホールで日常の写真掲示をしています。ぜひご覧ください。
- ☆ 行事の写真撮影は写真さん（ムラタ写真事務所）に依頼をしています。いくつかの行事ごとにインターネット閲覧システムで閲覧、ご購入いただけます。また、普段の保育の様子を職員が撮影したのも年 2 回に分けて販売の機会を設けていますのでお楽しみに。

子どもたちの様子をお知らせします～「**おかえりなさい**」
Sky クラスは Sky カウンター、Fruits クラスは日によって保育室入口に掲示します。その日の活動やあそびの様子、教育保育で大事にしていることや大切なお知らせなどを載せています。ぜひ目を通して園生活の様子を知っていただき共育での思いを深めると同時に、親子の会話につながるよう願っています。 コドモンでも配信しています。



*Sky クラス（ほし・にじ・たいよう）では、お子さんについて特別なお知らせがある場合に**連絡帳**に記入いたします。園生活全般については、コドモン配信の**おかえりなさい**その他、園の掲示でご理解いただき、お子さんとの会話につなげてください。

*保護者の方と保育士が笑顔で話す場面は子どもがとても安心し、また安定するようです。直接のコミュニケーションを大事にしていますので、何なりとお声かけください。

⑥申請事項の変更について

大きな災害があった時やお子さんが急に病気・けがをしたときなどは、保護者の方とすぐに連絡をとる必要があります。入園時や進級時に提出していただいた家庭の状況と健康カードは、大変重要ですのでその内容に変更があった場合はすぐにお知らせください。事務室にある諸届変更申請書に記入して提出していただき、その後、カードにも保護者の方に直接記入していただきます。

<下記の内容に変更があった場合・・・諸届変更申請書に記入して園へ提出してください>

- 自宅の住所、電話番号 保護者の携帯番号 保護者の勤務先（住所や電話番号）
- 第3連絡先（保護者に代わって迎えにこられる方） 保護者の勤務時間 保育時間の変更

<就労先を変更した場合の申請・・・下記の要領で提出してください>

- ① 諸届変更申請書に記入して園へ提出
- ② 園にある富士見市指定の就労証明書に記入して園へ提出（園から市役所に提出）

<退園される場合>

- ① 園と保育課に口頭で早めに知らせる
- ② 園にある富士見市指定の退園届けに記入して園へ提出（園から市役所に提出）

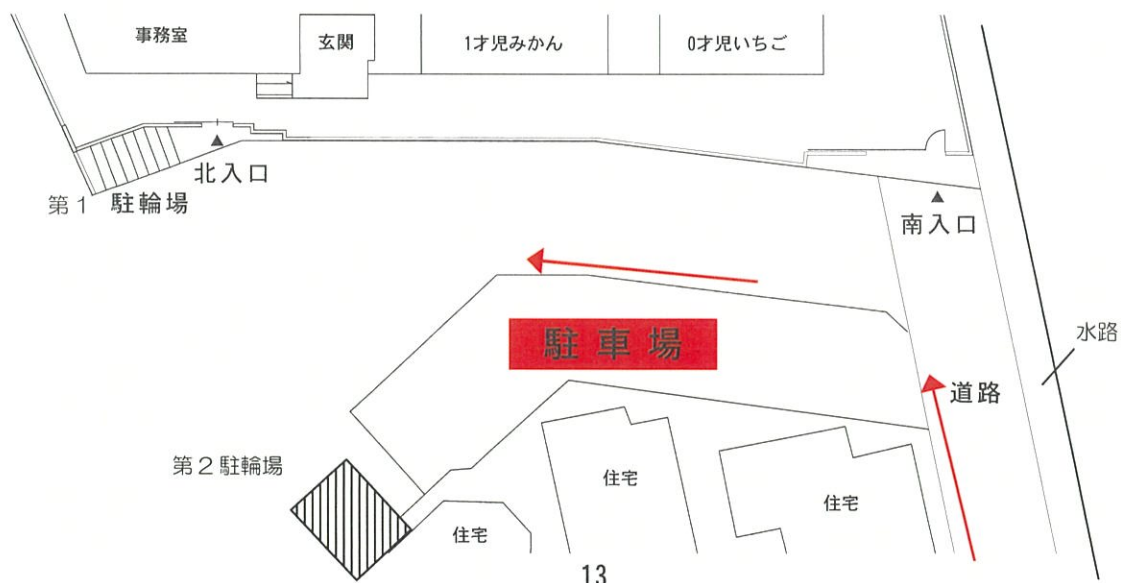
⑦協力保育

下記は、保育園の諸事情により、できるだけ家庭で過ごしていただけるよう協力をお願いする目的の協力保育期間です。趣旨をご理解いただき、勤務の都合や家庭内の調整が可能な方はお願いします。

- ・ 8月のお盆前後1週間：保育研修の参加や環境整備、また暑い夏を乗り切る為に職員も交代で休ませていただきます
- ・ 年末年始（12月・1月）の数日間：大掃除 保育を振り返り今後に生かす為の職員会議
- ・ 年度末（3月）の数日間：新年度保育の準備
- ・ 年1回程度 夕方：職員研修のため、早めのお迎えをお願いします

⑧送迎時の駐車・駐輪について

- 1 図のところが送迎用の駐車・駐輪場です。混雑時は水路沿いに停車してお待ちください
 - 2 エンジンは必ず止めてください
 - 3 前向き駐車です。駐車場の前側が住宅地ですのでご配慮ください
 - 4 お子さんと手をつないで下さい。駐車場・駐輪場から、園の門までが危険です
 - 5 スピードを10km以下におとして下さい。子どもは不意に飛び出します。慎重に運転しましょう
 - 6 **危険防止のため送迎時の車は水路側から入り、坂を上る方向に出る一方通行です。**
- * 台数に限りがあるので駐車場利用は3～5分を目安にご利用してください



4 けやきわかばの給食

園目標：健康なからだづくり

離乳食目標：食べる意欲を育てよう

幼児食目標：食の体験を広げよう



けやきわかば保育園の給食では、『食育』に重点をおいて、食べるだけの場面と考えず、教育保育の一環としてとらえています。

赤ちゃんも大きい子も、食べるものは違っても、個々の意欲を大切にした給食作り、給食の提供を心がけています。おもちゃやおままごと、絵本、歌、手遊びはもちろんのこと、野菜栽培・収穫さらにはクッキングなど、いろいろな経験を通して、元気いっぱいのわかばっ子に育ててほしいと願っています。

食を通して目指す子ども像

『健康な心と体を育てる』

- ◆ カいっぱい遊んで、お腹のすく子
- ◆ いろいろなものを、おいしく食べる子
- ◆ 一緒に食べたい仲間のいる子
- ◆ 食体験を通して、食への興味関心のもてる子



離乳食・幼児食の献立は、栄養士が立て、調理員とともにおいしく栄養のある給食を給食室で作っています。食について、わからないことなどありましたら、ぜひ声をかけてください。

① 離乳食



—食べる意欲を育てよう—

けやきわかばでは、授乳・離乳の支援ガイド（厚生労働省）をもとに、個々の成長に合わせた離乳食を作っています。人生ではじめての「食」を始める赤ちゃんです。園と家庭とで連絡をとりあいながら、大切にゆっくり進めていきます。

1：個々の状態にあわせてすすめていきます

- ① 離乳初期 ミルク以外の味を知ること//スプーンに慣れること
- ② 離乳中期 舌でつぶして飲み込めるようになる//食べ物に手をのばすようになる
- ③ 離乳後期 前歯で噛み切れるようになる//食べ物をつまんで口に運ぶ
- ④ 完了期 よくかんで食べる//スプーン・フォークで食べようとする

2：食事の時間

	朝おやつ	1回食	2回食
離乳初期		10：00	
離乳中期		10：00	14：00
離乳後期	9：30	10：30	14：30
完了期	9：30	11：00	15：00



*完了期は離乳後期と乳幼児食を混在させながら、個々に合わせた内容となります

3：けやきわかばの離乳食では…

- ◎ 赤ちゃんの食事は日々変化します
献立表はあくまでも「予定」ですので、赤ちゃんの成長・体調によって変わることがあります。赤ちゃんの成長をよく観察して、ひとりひとりにあった離乳食を与えていきます。
- ◎ 給食室横のサンプルケースにその日の離乳食が一部展示してあります
スペースの都合上、離乳食すべての展示ができませんので、ご了承ください。展示の量と、実際の盛り付け量は異なります。
- ◎ 詳しくは離乳食の資料を作成していますので、ご覧ください
「けやきわかば保育園の離乳食」を入園時に、「〇〇食のポイント」を離乳食の各段階でお渡ししています。
- ◎ 初めて食べる食品はまず家庭で…
「使用食品一覧表」（資料：けやきわかば保育園の離乳食）や、予定献立表を確認していただき、園で初めて口にする食品がないように、事前に家庭で試していただけるのが望ましいです。

4：食物アレルギーについて

食物アレルギーを起こしやすい食品は家庭で試していただくから園で使用していきます。
体調管理表添付「たんぱく質、食べたかな？」をご確認ください。

② 幼児食

一食の体験を広げよう

離乳食をおえたお子さんから幼児食を食べます。

乳幼児期は味覚の発達が著しいですので、食材の味や食感

もちろんのこと、いろいろな料理を食べて嗜好の獲得をしたい大切な時期です。

そのため、けやきわかばの給食では、2週間のサイクルメニューとしています。

また、異年齢で給食を食べることで、食への興味も深まります。食を通して「食べる」だけではなく、心も体も育ててほしいと思っています。



1：「手作りの給食」を提供しています

- ・うす味を心がけて、それぞれの素材の味を生かしています
- ・旬のものをなるべく取り入れています
- ・安全な食品の使用・適温給食を心がけています
- ・「食」について興味が持てるように配慮しています
- ・子どもたちと給食の先生との関わりを大切にしています

2：食事の時間

朝おやつ	9：30
	乳児11：00
昼ごはん	幼児11：30
3時のおやつ	15：00



3：けやきわかばの給食では…

- ◎ 朝のおやつ（主に牛乳）は、0・1歳児と2歳児の秋ごろまでとなります
ご家庭でしっかりと朝食を食べてから登園して下さい。
- ◎ お弁当の日が月に1回程度あります（7～9月は除く）
お弁当のふたを開けたときの子どもの表情は本当にうれしそうです。
忙しい中ではありますが、よろしくお願いします。
特に、気温の高い時は傷みにくい工夫・配慮をお願いします。
- ◎ 毎月、「予定献立表」をコドモンで配信しています
給食で使用する食材も明記しています。できるだけ、園で初めて口にする食材のないよう、事前にご家庭で試していただくのが望ましいです。
- ◎ おはしは、にじぐみ（4歳児クラス）から使い始めます
はしに限らず、スプーン・フォークの持ち方・使い方は、様子をみながら
家庭と一緒に進めていきたいと考えています。
- ◎ 当日の給食は、給食室横のサンプルケースに
展示してあります
ぜひ降園時にお子さんが食べた給食を見てください。
他にもいろいろな情報がボードに掲示してあります。

③ 食育



けやきわかば保育園では、新保育所保育指針に示された考え方をふまえた上で、園の基本的な考え方（保育理念・保育目標・保育方針など）をベースとした保育課程の一部として食育を捉えています。

1：食育計画を作成しています

日々の保育の中に取り入れ、食べものへの興味・関心が広がります。

2：クッキング保育

「おままごと」ではなく、「ほんとうごと」のクッキング。

子どもたちの想像力と発想力がひとときわ輝く場面です。

作った後には満足感と達成感に溢れています。

◎「食」への意欲が高まります

◎食べ物大切さを知ることができます

◎料理の工程を知り、作る楽しさを感じます

*子どもたちが「自分たちで作った！」と誇らしげに食べることをとても楽しんでます

*食材を手で触れることで、食べ物を肌で感じられます

*「どんなのができるか？」期待と興味が高まり、意欲が湧きます



3：野菜栽培・収穫

自然と関わり、栽培→収穫→食することで自然の恵み・命の大切さを感じます。

◎多くの子どもたちが間近に感じる野菜栽培・収穫

プランターでの野菜の栽培：野菜の成長を間近に見ながら、収穫を待ち遠しく感じます

畑での野菜の収穫：土に触れ、自ら収穫する楽しさ、食べる楽しみを感じます

◎野菜を育てることでの、楽しさ、難しさ、期待を経験します

「どんな芽が出るのだろうか？」「どんな花が咲くのだろうか？」「どんな

実がつくのだろうか？」と興味を持ちます。また、「どんな味がするの

だろうか？」「どうやって食べよう？」と興味を広げていきます。



4：食文化

日本特有の食事を体験し、子どもたちが習わしを知り、季節の恵み、旬を実感することで、食文化に興味を持ちます。

端午の節句・七夕・防災の日（災害食）・仲秋の名月・ハロウィン

もちつき・冬至（かぼちゃ）・クリスマス・鏡開き

節分・ひな祭り・東日本大震災の日（災害食）



④ 食物アレルギー

けやきわかば保育園では、保育所におけるアレルギー対応ガイドラインをもとに食物アレルギーの対応を行なっています。

医師の診断において除去を指導されたお子さんに限り、除去または献立の変更を行ないません。医師や保護者が記入する用紙の提出が必要となります。詳しくは栄養士にご相談下さい。

5 保健と健康管理

① 元気に園生活をおくるために

<登園にあたって>

- * よく寝ましたか？(夜泣きで何度も目を覚ましていた・夜寝るのが遅かった)
- * 顔色は良いですか？
- * 食欲はありますか？
- * 機嫌はいいですか？(親から離れない・朝からぐずっている)
- * 鼻水・咳はでていませんか？(一日中咳をしている・夜間のみ咳をする)
- * なんとなくだるそうにいませんか？
- * 良い便が出ましたか？(便が出ずに苦しそう・いつもよりやわらかい便)

☆いつもと違う様子は
ありませんか？

☆お子さんの様子をお知らせください。

- ・前日帰宅してから(お休み中)のお子さんの様子
- ・朝起きてからの様子
- ・登園した時の様子

☆子どもの体調は、短時間で変化します。登園した時にお子さんの身体にさわって

最終チェックをお願いします。(赤ちゃんは必ずおむつを替えて全身を観察しましょう)

☆目が赤い・目やにがある・発疹が出ている・急に吐いたなど熱がなくても症状がある場合は、必ず受診をしてからの登園をお願いします。

☆お知らせいただいている連絡先と違う勤務先の場合は、連絡帳・口頭で必ずお知らせください。

<病気について>

- 体温 37.5℃を超えた場合は病児として扱います。ご家庭でゆっくり休んでください。
登園後の発熱・体調が悪くなった時は、お迎えをお願いします。熱がなくても機嫌が悪く活気がない、嘔吐下痢がひどい時は連絡することがあります。
- 体温 38.0℃以上の熱や流行時の嘔吐・下痢は、24 時間ご家庭で様子を見てください。
熱・嘔吐・下痢がなく、普段通りの生活(食事・睡眠・活動)ができることを登園の目安にしてください。
- 病気で休む時は病気の経過・現在の状態をお聞かせください。又、回復されて登園する時は、休み中の状態を簡単に連絡帳などでお知らせください。

保育園は、生まれてから小学校就学までに必要ないろいろな経験(その中には風邪も感染症も含まれます)をしながら体を丈夫にしていく場所です。

子どもの体は大人とは違います。具合が悪い時は体だけでなく心も具合が悪いのです。病気の時は、家庭でゆっくりしてあげてください。そして、いつもより少し優しいお父さんお母さんでいてください。適切な医療、暖かい愛情と栄養たっぷりの食事でお子さんをはぐくんであげれば、きっとすぐもとの元気なお子さんに戻ってくれるでしょう。

集団生活は楽しいけれど、具合が悪い時は精神的にも肉体的にも疲れるものです。何日か熱が続いた後や入院した後はとても体力が落ちています。もとの体力に戻る前に登園すると、元気そうに見えてもすぐにぐったり活気がなくなり、病気をぶり返してしまうことがあります。その場合は、より重症化してしまうことが多いものです。

このようなことがないように「もう1日のゆっくり」が必要です。
その1日ですっきり元気になって、もとの元気な保育園生活を送ることができます。

② 感染症の登園基準

病気の種類によって多くの子どもたちにうつります！

下記の感染症は、他のお子さんにうつりますのでお休みしてください。出席停止基準は、厚生労働省「保育所における感染症ガイドライン」に準じ取り扱いをしています。(表1) 特に乳児保育、長時間保育を実施している関係上、感染のおそれなくなり、体力が回復し、集団生活に支障がないと認められる期間を出席停止としていますのでご理解ください。

感染する病気と診断されたら、すぐに園に電話連絡をお願いします。感染する病気が発生した場合は、お知らせを掲示し症状や発病期間についてお知らせいたします。心配なことがありましたらご相談ください。うつしあわないように気をつけましょう。

治って登園するときは、園指定の「治癒証明書」(白色用紙)に医師の証明をもらい、登園の際持参してください。コドモンの資料室からダウンロードできます。また、事務室にもあります。

表1

病名	登園のめやす	
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過していること	医師記入・白色用紙
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日経過していること	
新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること	
風疹	発疹が消失していること	
水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化していること	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になっていること	
結核	医師により感染の恐れがないと認められていること	
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること	
流行性角結膜炎(はやり目)	結膜炎の症状が消失していること	
百日咳	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること	
腸管出血性大腸菌感染症 (O-157、O-26、O-111等)	医師により感染の恐れがないと認められていること	
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること	
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	医師により感染の恐れがないと認められていること	
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間経過していること	保護者記入・緑色用紙
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること	
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響なく、普段の食事がとれること	
伝染性紅斑(りんご病)	全身状態がよいこと	
感染性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルスなど)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること	
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響なく、普段の食事がとれること	
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと	
带状疱疹(ヘルペス)	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること	
突発性発疹	解熱し機嫌がよく全身状態がよいこと	

③ ケガをしたとき

けやきわかば保育園は、「外でたくさんあそぶこと」を保育の柱としています。

子どもが子どもらしく育つためには、外で十分に身体を動かして本人なりの挑戦や冒険を経験する事で、体のバランスや危険を察知し回避する力、身のこなし方を知っていくことが必要です。

保育中は充分注意を払っていますが、時には転んだりぶつかったりしてケガをすることもあ​るでしょう。大きな事故・けがにつながらないよう十分注意しますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

受診の必要があるときは、その状態に応じて園の近隣の病院を受診します。その際は年度当初に提出していただいた『健康カード』を持参しますので、その内容に変更があった場合は必ずお知らせください。

けがの状態によっては保護者の方に受診先に来ていただくこともあります。

主に利用している病院リスト

けやきわかば保育園が主に利用している病院は次のとおりです。緊急にお子さんを病院へ連れて行く場合は、かかりつけの病院を優先とし、かかりつけの病院がない場合は以下の病院へ症状に応じて搬送いたします。

科 目	ケガの状況	病院	電話番号	住所
小児科 (嘱託医)		日比生クリニック	049-255-5515	鶴瀬東 2-17-29
整形外科 外 科	骨折・捻挫・脱臼 切傷等	わたなべ整形外科	049-255-6311	鶴馬 2-20-8
歯 科	口腔内のケガ (歯/歯茎/舌)	大進歯科医院 水野歯科	049-259-1138 049-251-9527	三芳町藤久保 431-22 鶴馬 1-13-25

(舌・歯肉を切る・歯が折れた)



④ 予防接種について

○ 集団生活において感染症の病気は避けにくいものです。

しかし、いくつかの病気には予防接種があります。対象年齢になったら予防接種をす
めていきましょう。

○ 予防接種を受けた時は連絡帳・口頭でお知らせください

○ 予防接種直後（当日）の保育は出来ません。

保護者の方が様子を見守って、お家でゆっくり過ごしてして下さい。

定期の予防接種 個別に指定医療機関で行うもの（無料）

予防接種名	対象月齢	回数
BCG	1歳に至るまで <small>（標準的な接種期間生後5～8ヶ月に至るまで）</small>	1回
麻疹・風疹（MR）	1期 1歳～2歳に至るまで	1期 1回
	2期 小学校就学前1年間	2期 1回
日本脳炎	生後6か月～7歳6ヶ月に至るまで <small>（標準的な接種年齢3歳から）</small>	1期 初回2回 追加1回
四種混合	生後3ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで	1期 初回3回 追加1回
水痘（水ぼうそう）	1歳から3歳に至るまで	2回
ヒブ	生後2ヶ月～5歳に至るまで <small>（標準的な接種開始年齢生後2～7か月に至るまで）</small>	初回3回・追加1回 <small>接種開始年齢によって接種 回数が異なります</small>
小児用肺炎球菌		
B型肝炎	1歳に至るまで	3回
ロタウィルスワクチン	標準的な初回接種期間 生後2か月から生後14週6日まで	2～3回

2020.10.1

任意予防接種

- ・ おたふく
- ・ ロタウィルス（R2.7.31 までに生まれた方）
- ・ インフルエンザワクチン



⑤

健康・保健・衛生年間計画

☆年間を通して新型コロナウイルス感染症について情報を収集する
感染拡大防止策を計画し、職員・保護者に協力を求める(・マスクの着用・園内への立ち入りについて・手指消毒・園内消毒 等)

保健目標	健康管理内容	予防関係	家庭との連携	健診・検査	職員の健康管理	衛生環境
4月 規則正しい生活に慣れるようにしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・成育歴、家庭調査表より、園児の身体的特徴の把握(発育状況・既往歴・予防接種状況・体質・生活習慣) ・健康状態の観察(顔色・機嫌・体温・皮膚の状態) ・入園当初は、疲れて体調がくるったり、発熱しやすいので念入りに観察する(朝・夕方方の保育) ・SIDS予防 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員確認(0歳児担任・新入職員重点的に) ・救急法、応急処置 ・安全保育 ・SIDS ・アレルギー対応 	<ul style="list-style-type: none"> 健康カードの把握(緊急連絡先) ・かかりつけ医師 ・予防接種状況 ・既往症) 		<ul style="list-style-type: none"> ・給食従事者、0歳児担任は毎月検便 	<ul style="list-style-type: none"> 害虫駆除剤設置 通年 通年 空気清浄機設置
5月 元気に遊びましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・薄着の習慣をつける ・新年度1ヶ月経過による疲労への留意 	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種のすすめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診結果の連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診(日比生クリニック院長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員検便 ・砂場消毒 ・布団乾燥 	
6月 歯を大切にしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・汗の始末に気を配る ・気温の変化による衣類の調節をする ・プール開き 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科指導 ・食中毒の予防 ・水遊び・プール遊びに向けて 皮膚の管理・頭 髪(衛生)の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科検診の結果連絡(欠席の子は必ず受診するように通知) ・治療のすすめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科検診(大進歯科医院院長) 	<ul style="list-style-type: none"> 日よけの整備 エアコンの清掃 2Fベランダ整備 毛虫退治 	
7月 暑さに負けないで過ごしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊び・プール時の健康状態に留意する ・暑さに体が適応しにくいので休息を充分にとらせる ・水分補給に注意する ・衛生管理に気を配り、プール遊びを楽しませる 	<ul style="list-style-type: none"> 職員勉強会 ・熱中症の予防 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の寝具・衣類についての連絡 ・皮膚のトラブルについての連絡 		<ul style="list-style-type: none"> ・砂場消毒 	
9月 けがに気をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の疲れの回復をはかる ・体育遊びを勧める 	<ul style="list-style-type: none"> ・けがの予防 			<ul style="list-style-type: none"> ・布団乾燥 	
10月 目を大切にしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・体育遊びを勧める 					
11月 体力をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の調節をする(薄着のすすめ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診結果の連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科(日比生先生)健診 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員検便 	<ul style="list-style-type: none"> 布団丸洗い乾燥
12月 かぜをひかないようにしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の換気・室温・湿度に注意する 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザの予防 ・感染性胃腸炎の予防 				<ul style="list-style-type: none"> 大掃除 空気清浄機清掃 床暖房調整(室温・湿度・換気)
1月 寒さに負けず外に出て元気に遊びましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの予防 ・感染性胃腸炎の予防 			<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断 胸部X線・血液検査・尿検査・心電図 	<ul style="list-style-type: none"> 床暖房調整(室温・湿度・換気) 布団乾燥 砂場消毒
2月 手洗いうがいをしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・児童表(健康記録)整理 					<ul style="list-style-type: none"> 床暖房調整(室温・湿度・換気)
3月 耳を大切にしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態のひきつぎ ・保健計画の反省・保健統計 ・新入園児の健康状態の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・たいよう組「体・命について」保健指導 ・たいよう組成長の記録 				<ul style="list-style-type: none"> 大掃除 床暖房調整(室温・湿度・換気) リース布団丸洗い

*毎月 身体測定・安全点検・消防(避難)訓練・保健だより発行
*毎週 救急箱整備・園内、外の環境整備
*毎日 健康観察・救急処置(必要があれば病院受診)・看護・健康相談

⑥ 園児健康診断

○ 小児科・・・年2回（5月 11月）

嘱託医 日比生クリニック院長 日比生 秀一先生

○ 歯科・・・年1回（6月）

嘱託医 大進歯科医院院長 佐藤 昭彦先生

- ・内科健診、歯科健診の結果は毎回お知らせします。
- ・健診日にはなるべく休まないようにしましょう。



⑦ その他

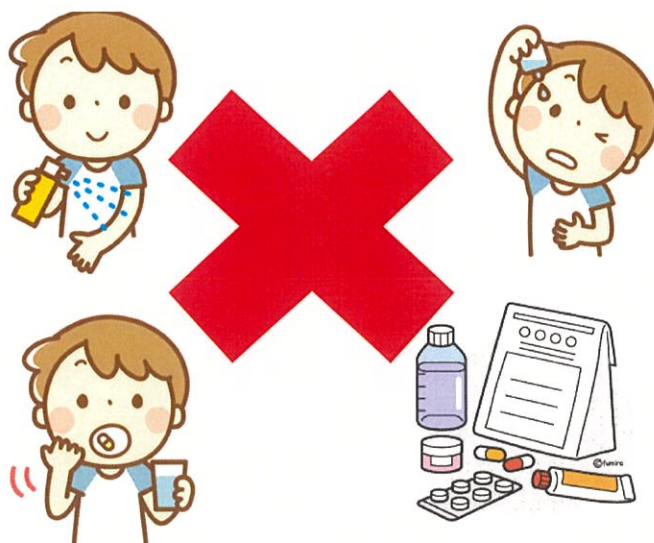
○ いちご組（0歳児クラス）のお子さんは、入園時に医師の証明書（集団生活が可能である旨）を提出してください。

○ 既往症（今までにかかったことのある病気）、体質など体の事で気になることはすべて

健康カードに記入してください。

○ 保育園では、くすりをお預りすることはできません。

受診時に「保育園に行っています。保育園で薬を飲まなくてもいいように1日2回の処方にしてください。」とお願いしてください。



白用紙
受診した際に
医師に記入してもらおう

治癒証明書

組 名前

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。
年 月 日から登園可能と判断します。

〇印をお願いします	病名	登園のめやす
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること
	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日経過していること
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を〇日として、5日を経過すること
	風疹	発疹が消失していること
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化していること
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になっていること
	結核	医師により感染の恐れがないと認められていること
	咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
	流行性角結膜炎（はやり目）	結膜炎の症状が消失していること
	百日咳	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
	腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111等）	医師により感染の恐れがないと認められていること
	急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
	髄膜炎（細菌性髄膜炎）	医師により感染の恐れがないと認められていること

登園後の注意事項

年 月 日

医療機関名

医師名

日本医師会認定 医師会（白用紙）

見

登園許可証明書

みどり用紙
登園した朝に
保護者が記入

組 名前

月 日 医療機関「 」において、病状も回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。

〇印をお願いします	病名	登園のめやす
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後24時間経過していること
	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	発熱がなく、普段の食事がとれること
	伝染性紅斑（りんご病）	全身状態がよいこと
	感染性胃腸炎（ノロウイルスなど）	症状が治まり普段の食事がとれること
	ヘルパンギーナ	普段の食事がとれること
	RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し全身状態がよいこと
	帯状疱疹（ヘルペス）	すべての発疹が痂皮化してから
	突発性発疹	解熱し機嫌がよく全身状態がよいこと
	伝染性膿痂疹（とびひ・広範囲のもの）	発疹が乾燥しているか、湿潤部分が覆える程度になっていること
	その他	()

登園後の注意事項

平成 年 月 日

保護者氏名

医師より許可が出ていても 活気がない・食事が出来ない・睡眠がとれない・機嫌が悪いなどいつもと違う様子があるときは、ゆっくり休みましょう。

6 新入園のみなさん



①ご入園おめでとうございます

新しい出会いに心を弾ませて、在園児も職員もみんな歓迎いたします。
保護者の方にとって入園は安心と不安が入り混じったような感覚ではないでしょうか。初めてのお子さん
も第2子第3子の場合も心配は尽きないですね。仕事をしながらの子育てにドキドキしているかたも
多いでしょう。どのお子さんも時々小さな病気をしながらゆっくり大きくなります。家族みんなで、また保育
園とも力をあわせて一緒にお子さんを見守っていきましょう。



②親子登園を含めた慣らし保育

お子さんにとって新しい環境で過ごすのは最初は不安につながりやすいものです。この当たり前の
気持ちを受け止め、園生活にゆっくり慣れていくために「慣らし保育」を行います。

この慣らし保育では、保育士も一歩ずつ信頼関係を築こうと、好きなあそびやおもちゃ、食事の量、
入眠の様子など、落ち着ける状態を探りながらお子さんとの関係を重ねていきます。
少し繰り返すことでお子さんなりに保育園が安心できる場所だと知るでしょう。一人ひとりに個性が
あるように、慣れ具合もみんな違います。それぞれのペースで無理のないように進めたいですね。
毎日の様子を話し合いながら、またお母さんの勤務開始時期を意識しながら過ごすこの期間は、園と家庭
の「共育」の第1歩です。

いちごぐみ(10歳児)	
第1段階 親子登園 A日程 6名 B日程 6名	2日間に分けて行います * 9:30~10:30 6名ずつ <登園日ではない日は、お休み> 保護者と一緒に過ごします。 日程は、こちらで決めさせていただきます。 既に勤務を開始している方やその他事情 のあるかたは申し出てください。
第2段階	9:00~11:30
第3段階	9:00~13:00
第4段階	9:00~15:30(16:30) 勤務開始まではこの時間です
第5段階	申請時間 勤務開始している方が対象です
段階ですので、お子さんの様子でゆっくり段階を進めていきます。	

みかんぐみ(1歳児)・ぶどう(2歳児)	
第1段階	9:00~11:30
第2段階	9:00~14:00
第3段階	8:30~15:30(16:30)
第4段階	申請時間 勤務開始の方が対象です
段階ですので、お子さんの様子でゆっくり段階を進めて いきます。 お仕事を開始されている方は、最短で1週間位と思ってい ただければと思います。	
ほし・にじ・たいよう(3・4・5歳児)	
1日目	9:00~12:30
2日目	9:00~14:30
3日目	8:30~15:30(16:30) 勤務開始まではこの時間です
4日目	申請時間 勤務開始の方が対象です
お子さんの様子で時間は変更あります	

- *家庭の事情で、慣らし保育のスタートを遅らせる希望
がある方はお知らせください。
(例: 5/1 が勤務開始で4月中旬から登園したいなど)
- *土曜の慣らし保育・朝・夕の慣らし保育はありません。

小さいお子さんにとって大好きなお母さんと離れた
所で「食べる・飲む・寝る」を経験するのは
とても大きな出来事です。長時間お預かりするの
にはこの3つがポイントとなるでしょう。
命を守るため、お子さんが少しでも安心して過
すごすためにご理解ご協力をお願い致します。

- ☆持ち物の全部に名前を記入してください。
- ☆しばらくの間、お子さんは腕または肩に名札をつけてください。
お迎えの時、お子さんからはずして園の手紙ポケットにつけて帰ります。
持ち帰らないようにしましょう。
- ☆保護者の方にはネームホルダーを2枚配ります。園関係者である事の証明ですので
必ず着用してください。セコムカードとコドモンカードも入れてしっかり管理してください。

7 園生活開始にあたって

① 提出書類

下記の書類はお子さんの保育園生活の中でとても重要な情報です。正確に記入して、新入園の方は Welcome happy day (入園式) 当日に提出してください。進級の場合は、前年度3月の保育時間面談の時、持参した母子手帳を参照しながらその場で正確に記入して提出してください。

(1) 家庭の状況カード : 卒園まで使用します。

- ①クラス名に○印 ②住所は建物の名称も記入 ③地図は裏面添付も可。通園経路を記入。
- ④緊急連絡先は急な発熱やけが、災害等で園から連絡を入れる場合の電話番号で、実際のお迎えが両親以外の方になる場合もお子さんの様子を知らせる為に第1は両親のどちらかにしてください。
一般的な例 第1—母の職場 第2—父の職場 第3—両親に代わってお迎えに来られる方
(第3は大災害の場合も想定しなるべく近くの方で早めの迎えが可能な方)

(2) 健康カード : 卒園まで使用します。

- ① 病歴、かかりつけ病院、予防接種など設問に沿って母子手帳等を見て正確に記入してください。
- ② 体質・体調・成長発達に関する件や、家庭で常時服用している薬など、知らせておきたい事や気になる事を詳しく記入してください。

(3) 0歳児いちご組のみ 集団保育が可能である旨の医師による証明書 を提出してください。 園指定の書式、受診した病院の書式 どちらでも結構です。

(4) わかば information (重要事項説明) の内容をご理解頂き、同意書 に署名して提出してください。

(5) 保育時間申請書 : 入園後に提出していただく書類です 申請できる個々の保育時間は 通勤時間+勤務時間 です。



② 登録手続きについて

(1) 利用料自動引落とし口座の手続き

集金業務を安全確実にを行うため、ゆうちょ銀行の自動引落としシステムの手続きをお願いします。すでに口座をお持ちの方は説明会時に配布する申込書に記入してゆうちょ銀行に提出してください。口座をお持ちでない方は開設してください。引落とし日は毎月13日(土日祝日の場合は翌営業日)です。残高不足にご注意ください。

(2) コドモンアプリの登録

コドモンアプリにご登録ください。個人用の案内をお渡しします。複数のお子さんが在籍する場合はそれぞれ登録してください。両親共登録をお願いします。

大災害時や園からの連絡など緊急性がある情報について一斉にコドモンシステムを通じてメール配信を行います。返信はできません。


アプリ登録によって園生活に必要な機能が広がります。現在利用しているのは下記です。

- 1 登降園時刻の記録
- 2 欠席遅刻連絡(朝8:20まで限定)
- 3 お知らせやおたより等の配信
- 4 資料室(治療証明書・年間行事予定表など)
- 5 利用料請求金額の確認
- 6 写真販売
- 7 アンケート
- 8 成長記録



園生活準備品

🍀 🍓 0歳児（いちご組）

品名	1日の目安数	備考
おむつ	8枚	サブスク
お尻拭き		サブスク
半袖の肌着	3枚	綿100%のもの 冬は防寒・夏は吸湿に効果があり年間を通して使用。します ハイハイ開始の頃には、股で止めるタイプや前あわせのタイプは卒業です 長袖は動きにくいので使用しません
薄手の長袖 (夏は半袖Tシャツ)	5枚	なるべく綿素材のもの ズボンとつながるタイプはハイハイ開始の頃に卒業です
ズボン	5枚	柔軟な素材で脱ぎ着しやすい物。ウエストがゴムのもの。 Gパン等のデニムは動きにくいので使用しません
フェイスタオル	2枚	手足や体を拭くので年間通して使います 70×30 cm程度
食事用エプロン	2枚	ハンドタオルにゴムを通したもの 
ガーゼ	5枚	ミルクが必要な期間だけ
手提げビニール袋	1枚	洗濯物用(ECOバックでも可)名前を大きく記入してください 見本を参照してください
お昼寝用かけるもの バスタオル(春・夏・秋)・綿毛布(冬)		

- 衣類を新しく購入する場合は、P31を参考にしてください。
- 季節や成長によって準備していただきたいのが下記のもので、担任からお知らせがありましたらご用意ください。

- ・ **くつ** 歩行が安定してきた頃にサイズが合うくつを用意してください
- ・ **綿パンツ** 夏の水遊び時に使います
- ・ **ループ付タオル** 手ふき用として
- ・ **ジャンパー等** 冬の外遊び時に着用します。
フードがない薄手のタイプが望ましいです
- ・ **コップ** 200ml程度の片手コップ



- * 食事ではレンタルの布おしぼりを利用して手や口を清潔に拭いています
- * 使用済み紙おむつは、園で処理します

- * 布団・シーツについて P30 参照
- * カラー帽子について P30 参照



持ち物には全て、指定した位置にフルネームで大きく記名してください。タグへの記入は見にくいのでやめてください
P31 参照

🍌 1歳児（みかん組）

🍇 2歳児（ぶどう組）

品名と備考	みかん	ぶどう
おむつ 家庭で使用している物。お尻側に大きく記名してください	サブスク	5枚
お尻拭き 名前を記入し、なくなったら補充してください 予備の1個を用意してください	サブスク	1個
パンツ 綿100%のもの（夏の水遊びでも使用します）	必要な時期から 5枚	必要な時期から 5枚
半袖の肌着 綿100%のもの 汗を吸収し冬は保温しますので年間を通して使用します。 長袖は動きにくい為使いません	3枚	3枚
Tシャツ 季節により長袖または半袖 綿素材のもの サイズが合ったものフードつきは遊びの中で危険がありますので使用しません	5枚	5枚
スポン 冬以外は半ズボンで充分です。伸縮性があり脱ぎ着しやすいもの（ウエストがゴムのもの）Gパン等のデニムは動きにくいので使用しません。スカート・スカートズボンは使用しません。	5枚	5枚
食事用エフロン ハンドタオルにゴムを通したもの 	1枚	1枚
紐付き手拭タオル 水道近くに置く、ループつきの手ふき	1枚	2枚
フェイスタオル 外で遊んだ手足や体を拭くので、年間通して使います・(70×30 cm程度)	2枚	2枚
コップ 200ml程度の片手コップ おやつに使用 ぶどう以上は、うがいにも使います。大きすぎたり飾りのある物はやめましょう	1個	1個
汚れ物袋 洗濯物を入れます エコバックなどの袋をご用意下さい 大きく記名してください	1枚	1枚
くつ 行き帰りのくつは玄関のげた箱に収納します。外あそび用としてもう1足クラスのげた箱にご用意下さい。毎日汚れを確認しましょう	1足	1足
おねしょマット 必要な時期から 個別にお声かけします	1枚	1枚
お昼寝用かけるもの バスタオル・綿毛布…季節により		

- *外あそび用として季節によって調整出来る洋服をご用意してください
(秋ごろから薄手のジャンパー類・ダウン等 フードがないもの)
- *布団・シーツについてP30参照
- *カラー帽子についてP30参照

持ち物には全て、わかりやすい位置にフルネームで大きく記名してください。タグへの記入は見にくいのでやめましょう。





SKY クラス



3歳児：ほし



4歳児：にじ



5歳児：たいよう

品名と備考	ほし	にじ・たいよう
リュックサック 朝夕の身支度や、荷物の持ち運びを自分で行ないます	1つ	1つ
紐付き手拭タオル 吊り下げて使います 2か所で使用します	2枚	2枚
ポシェット・ハンカチ・ティッシュ 必要な時にお知らせします		各1つ たいよう組のみ
コップ・コップ袋 200ml程度の片手コップ おやつ・うがいに使用	1個	1個
フェイスタオル (70cm×30cm位) 外遊び後、体を拭く為に使用します 必要な時にお知らせします	2枚	2枚
汚れ物袋 洗濯物用を入れます エコバックなどの袋をご用意ください ロッカー内の汚れ物カゴに入れます	1枚	1枚
洋服入れ袋 洋服セットを毎日入れて持参いただきます エコバックなどの袋をご用意ください	1枚	1枚
パンツ 不足の場合は園で310円で購入して頂くこととなりますのでご注意ください	4枚	3枚
半袖肌着 綿100%のもの 汗を吸収し冬は保温します(年間を通して使用) 長袖は動きにくい為NG キャミソールも避けてください	3枚	3枚
Tシャツ 季節により長袖または半袖 綿素材のもの サイズが合ったもの フード付きは遊びの中で危険がありますので避けてください	4枚	3枚
半ズボン 真冬以外は半ズボンで充分です 伸縮性があり脱ぎ着しやすいもの (ウエストがゴムのもの Gパンは動きにくいので避けてください)	4枚	3枚
くつ 行き帰りのくつは玄関の下駄箱に収納します サイズが合ったもの 外あそび用としてもう1足をクラスの下駄箱にご用意ください	1足	1足
道具袋 (縦30cm×横20cm位) クレヨン・のり・はさみを入れて管理します		1枚
お昼寝用掛けるもの バスタオル・綿毛布…季節により		
あづま袋 持ち帰るシーツや布団カバーを入れます(作り方はコードモン資料室)		
	1枚	1枚

*12月頃から、薄手でフードがないジャンパー等を用意していただきます

*カラー帽子・布団・シーツについてP30参照

持ち物すべてに
名まえを記入
してください
P31参照

③園生活用品・準備品

◆お昼寝用布団

SIDS（乳幼児突然死症候群）防止に最大限に配慮した高性能な敷き布団をリースで使用しています。掛けるものは各家庭で用意してください。夏はバスタオル、冬は綿毛布をかけて寝ます。床暖房ですので厚地の掛布団は必要ありません。

敷布団	・いちご クロツツエアーマット 90 cmタイプ リース料 年間 4300 円	年間を通して指定記号の布団をお使いください
	・みかん以上 クロツツエアーマット 130 cmタイプ リース料 年間 3300 円	年長まで使用します
シート	・いちご ゴムフック付シート 2800 円 ・みかん以上 ゴムフック付シート 3200 円	いちご・みかんはSIDS防止に配慮する為、必ず指定のゴムフック付シートを利用してください

衛生管理について

○シートと掛けるものは汚れたらその都度、または週に1回家庭で洗濯してください

○敷布団カバーは月に1回持ち帰ってネットに入れて洗濯をお願いします。



◆クラスカラー帽子

外であそぶ時やお散歩に出かける時は首もとに日よけがついた帽子をかぶります。学年ごとに色分けしていますので、見た時にわかりやすいです。自分の帽子だとわかるよう名前か目印をつけてください。毎日使用しますので、定期的に洗濯してください。

0歳児	いちご組	ピンク
1歳児	みかん組	オレンジ
2歳児	ぶどう組	きみどり
3歳児	ほし組	きいろ
4歳児	にじ組	みずいろ
5歳児	たいよう組	あか

◆お弁当用品

月1回のお弁当の日は給食担当者の研修や給食室の清掃にあてています。子ども達はお家の方が作ってくれたお弁当が大好きで、特別に楽しみな日になっていますのでお忙しい事と思いますがご協力ください。

ごはんは詰めるのではなくおにぎりにすると自分の力で食べやすいようです。特に Fruits クラス（いちご・みかん・ぶどう）は好きなもの、手に持って食べやすいものを入れてください。自分で出来るという感触は意欲と自信につながり、育つ力を高めます。

ぶどう組の後半の時期からはいつもの給食とは雰囲気を変えて外で食べる事も取り入れています。「おいしいね」「楽しいね」と共感があふれる時間です。

Sky クラス（ほし・にじ・たいよう組）では、お弁当、シート、水筒、おしぼり等をリュックに入れて遠足気分を味わうのも楽しみの1つです。記名して準備をお願いします。

洋服はもちろん、スプーンやお弁当を包む袋など持ち物すべてに大きくはっきり**フルネーム**で記入してください

◆通園のリュック

にじ組・たいよう組は、園生活に必要なものを自分で持参しています。そのため、リュックを用意してください。コップ・タオル・着替えなど、お家の方と一緒に忘れ物がないよう準備する習慣をつけましょう。身の回りの支度は自分で行います。年度後半は、ほし組も自分でやりたい気持ちが芽生えスタートします。時期が来たらお知らせします。



◆制服

にじ組とたいよう組は、制服を着用しています。子ども自身が園生活への意識を高める事につながっており、園外ではけやきわかば保育園の園児である目印にもなります。図書館や電車での園外保育、Welcome happy day（入園進級式）卒園式等にも利用しています。自分で脱ぎ着して身だしなみに気をつける習慣をつけましょう。

◆夏の水遊び

暑い夏は水にふれて開放的にあそびます。いちご・みかん・ぶどう組は綿パンツを用意してください。ほし・にじ・たいよう組は脱ぎ着しやすい水着を用意してください。

④おすすめの衣類

活動しやすく、体に合ったサイズの洋服～水や泥に触れて外でたくさんあそびます。

自分で脱ぎ着したくなる洋服～自分でやりたい意欲は成長の証です

- デニム以外で伸縮性のあり飾りボタンやひもやフードのないシンプルな形
- 綿 100%の半そでの下着を年間を通して使用。汗を吸収し通気性が良く、冬は保温します。
長袖下着は腕の動きを妨げるので寒い時期でも使いません。
- 裏起毛のものは、厚地で動きにくく保温効果がないので避けてください。
- つりズボンやつなぎタイプは避けてください。
- くつは、外でたくさん遊ぶので脱ぎ履きしやすい運動くつをお持ち下さい。
サンダルは危険ですので持って来ないでください。

《衣類の名前について》

* 大きく分かりやすくが基本です

→ 大きさ指定 縦2cm×横5cm以上でお願いします。

けやき わかばこ

* 理想は表面に記入して頂きたいです。

表面に記入することに抵抗があれば、裏面に記入して頂いても構いません。
裏面の場合→



* アイロンテープ ← 布の物 OK
布以外のもの NG(ひび割れてしまうため)
(アイロンテープでも縫い付けると、はがれにくいです)

* 直接ペンで記入して頂いて大丈夫ですが、生地が黒や紺など記入したものが
見づらくなってしまふようでしたら、布を使用するようにして下さい。

* お忙しい中だと思いますが、すべての洋服に名前をわかりやすく書いてください。
洗濯などで薄くなってしまふので、時々確認をお願いします。

8 利用料等の支払い

① 特定教育・保育にかかる利用者負担金（保育料）

富士見市が定めた保育料を富士見市にお支払いいただきます。

詳しくは 富士見市役所子ども未来部子育て支援課にお問い合わせください。

保育料	
0.1.2 歳児	富士見市へ支払う
3.4.5 歳児	無償



② 保育の提供に要する実費にかかる利用者負担金

下記の費用を負担していただきます。集金業務を安全確実にを行うため、支払い方法はゆうちょ銀行からの自動引落としとなります。口座をお持ちでない方は開設してください。

毎月13日（土日祝日の場合は翌営業日）が引落とし日です。残高不足にご注意ください。

<月ごとに集金する主な項目>

	給食費	衛生費	月刊誌	延長保育料 (利用者のみ)	その他 (利用者のみ)
0 歳児		900 円/月	約 450 円/月	P10 参照	実費
1.2 歳児		750 円/月	約 450 円/月	P10 参照	実費
3.4.5 歳児	6,500 円/月		約 450 円/月	P10 参照	実費

*衛生費の内訳:食事用レンタルおしぼり・ウェットティッシュ/紙おむつ処理/おむつ交換・嘔吐処理の関連用品 等

*給食費内訳:主食費 1,000 円 副食費 5,500 円

*その他の項目・おむつのサブスクリプションを利用の場合は月ごとに集金します(2600 円/月)

・園生活用品が不足していた場合は園の備品を使用し、代金を次月に集金します

・4.5 歳児は園外保育関係費用(電車・バスなど)を利用次月に集金します

<主に年度当初に集金する項目>

項目	対象	金額
布団リース料	0 歳児	4,300 円/年
	1 歳児以上	3,300 円/年
ゴムフック付シート	0 歳児	2,800 円
	1 歳児以上	3,200 円
教材費 (製作用品・連絡帳など)	幼児クラス	1,000 円前後/年
クラスカラー帽子	全クラス	1,040 円
制服	4.5 歳児	21,000 円前後
日本スポーツ振興センター 災害共済 掛金	全クラス	320 円
その他	該当項目があり次第お知らせします	

*年度当初は、業者支払いの関係上現金で集金する項目もあります

9 防災と安全管理等

① 大きな災害への備えについて

けやきわかば保育園では、大きな災害がない事を願いつつ、下記のような備えをしています。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

◆けやきわかば保育園の災害対策

法人の防災計画に従って、東日本大震災の経験をもとに次のような対策を講じています

- 防災設備の点検を定期的に行なっています また職員が使用についての練習を行なっています
- 初期避難に対応できる防災用品を準備し、ある程度の食料を備蓄しています
- 毎月様々な想定で避難訓練を行なっています
 - ・災害の発生を園内緊急放送と職員携帯のフエで知らせ、まず第1に子どもの安全を確保します
 - ・コドモンカードによる登降園記録をもとに所在確認をしますので忘れずに打刻してください
 - ・迎え時間を利用した「ひきとり訓練」を行います
- 絵本・紙芝居・避難訓練などを通して子どもたちの防災教育を行なっています
- 災害時はなるべく早い時点でコドモンを利用して様子をお知らせします。
インスタグラム・ホームページを利用して発信することも視野に入れていきます
- 富士見市役所保育課と連携を取り合う体制をとっています

◆保護者の方へお願い

- 大きな災害の場合は通信・情報網が遮断される事が予想されます。園からの連絡がなくてもなるべく早くお子さんを迎えに来る事を検討してください お迎えの方が来るまでは保育園でお子さんを安全に保育します。大人はまず自身の安全を確保し、保護者本人または第3者の迎えを検討してください
- 災害時になるべく早くお迎えに来られる方を確保し「災害時お迎えリスト」に挙げて、近日中に打ち合わせしておきましょう 災害時お迎えリスト用紙は後日配布します
- 毎日の勤務や迎え時間について勤務状況確認表で正確にお知らせください。保護者の居場所を把握する事は大変重要です。
- コドモンカードによる登降園記録は重要な情報です。毎日忘れずに打刻してください
- コドモンの保護者アプリは両親共に登録してください 不明な点は園にお問い合わせください

◆お知らせ

- 保育園の耐震構造は十分ですので園または近隣で火災が発生しない限りは保育園でお迎えを待っています
- 2次的な避難が必要な場合は、地域の避難場所として富士見台中学校を予定しています
急に変更になる場合はメールまたは園の掲示でお知らせしますのでそこに迎えに来てください
- 災害の場合だけに使用する保育園の携帯電話の番号をお知らせします

080-1277-3651 *通常は利用しないでください

- 富士見市は「地震・洪水ハザードマップ保存版」を発行していますので参考にしてください

問い合わせ：危機管理課



② けが等への備え

元気いっぱい子ども達は、気をつけて保育していても思いがけないけがが起きてしまうことがあります。特にけやきわかば保育園では、「外でたくさんあそぶこと」を中心に健康な体づくりを保育方針としていますので、多少のけがは起こるでしょう。大切なのは、この幼児期に様々な経験を通して危険を察知し回避する力を身につけることです。大きなけがや事故につながらないように十分注意しますのでご理解いただけますようお願いいたします。

○軽度のけがは、お迎えの時に保護者の方にお伝えします。

○早急に受診が必要な場合は、保護者の方に連絡を取って受診先等を確認の上、園の職員が連れて行きます。

連絡がつかない時は園の判断で受診しますのでご了承ください。

○受診時は「健康カード」を持参しますので、記載事項に変更があった時はすぐにお知らせください。

○受診したケースは事故報告書の提出を義務付け、再発防止に努めます。

○園内遊具については、危険がないよう定期的に安全点検を行なっています。

園賠償責任保険	保険の種類：ほいくのほけん 一事故 10 億円
園児団体傷害保険	保険の種類①ほいくのほけん：主に保育中、登降園の途中（交通事故は除く）のけがが対象 給付は通院一日につき 2000 円 入院一日につき 3000 円 ②日本スポーツ振興センター災害共済：保育中のけがで 500 点以上の治療が対象 給付は医療費の全額または一部
救急処置	事故に適切に対応できるように、全職員が東入間消防署より救急法の講習を受けております

③ 個人情報の取り扱い

1 基本方針

社会福祉法人みずほ愛育会は、当法人が扱う個人情報の重要性を認識し、その適切な保護のために、自主的なルール及び大綱を確立し、個人情報保護に関する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、利用者の個人情報の保護を図ることを宣言致します。

2 個人情報の適切な収集、利用、提供の実施

- (1) 個人情報の取得に際して、利用目的を特定して通知又は公表し、利用目的に従って、適切に個人の情報収集、利用、提供を行います。
- (2) 個人の情報収集、利用、提供にあたっては、本人の同意を得るようにします。
- (3) 個人情報の紛失、漏洩、改ざん及び不正なアクセス等のリスクに対して、必要な安全対策、予防措置等を講じて適切な管理を行います。

3 安全確保の実践

- (1) 当法人は、個人情報保護の取り組みを全役職員等に周知徹底させるために、個人情報保護に関する規程等を明確にし、必要な教育を行います。
- (2) 個人情報保護の取り組みが適切に実施されるよう、必要に応じ評価・見直しを行い、継続的な改善に努めます。

4 個人情報保護に関するお問い合わせ窓口

利用者本人から、当法人が保有する個人情報についてのご質問やお問い合わせ、あるいは開示、訂正、削除、利用訂正等の依頼について、以下の窓口でお受けいたします。

受付窓口

けやきわかば保育園 園長 関根 衣都美（電話 049-253-8811）



④ 職員の勤務体制

開園時間（12時間）中は右記のような体制で職員が時差勤務をしており、全職員で子どもたちの安全や健全な成長を見守っています。ご理解ご協力をお願い致します。

6:45～15:30
7:30～16:15
7:45～16:30
8:30～17:15
9:00～17:45
9:45～18:30
10:30～19:15
その他必要に応じた時間を設定

⑤ 虐待防止等のための措置

園児の人権擁護および虐待防止を図るため、責任者の設置その他必要な体制整備を行うと共に、職員に対する研修を実施しています。

責任者：園長 関根衣都美

⑥ 利用の終了に関する事項

当園は、下記の場合に保育の提供を終了します。

- 1) 利用児童が小学校に就学した時
- 2) 児童の保護者が児童福祉法または子ども子育て支援法に定める支給要件に該当しなくなった時
- 3) その他 利用の継続について重大な支障または困難が生じた時

⑦ 要望・苦情に関する相談窓口

けやきわかば保育園では「共育て」を教育・保育の基本理念としています。

これは園と家庭との両者が理解しあって、子どもが育つ環境づくりをすることです。

気づいたこと等なんでもお話しください。

当園では要望・苦情に係る窓口を下記のように設置しています

相談窓口	受付担当者：主任 中島 佳代子 苦情解決責任者：園長 関根衣都美 利用時間 8:30 から 17:00 電話 049-253-8811 FAX 049-253-8800 担当者が不在の場合は当園職員まで申し出てください
第3者委員	野木 茂（監事） 尾山祐介（弁護士）



わかば Kid's Club



わかば保育園では、未来に羽ばたく子どもたちに学びのチャンスを豊富に用意しています。

「好きを見つける・得意を見つける」をモットーに、子どもの興味や関心を深い学びにつなげましょう。

科目	通称	運営会社	担当者	対象	曜日/時間
体操	体操	サイタマジュニアスポーツクラブ	佐藤先生	ほし/にじ/たいよう	月曜/夕方
英語	SMILE	トータルサポートサービス	羽深ひなり先生	ほし(5月開講) にじ/たいよう	火曜/夕方
サッカー	サッカー	サイタマジュニアスポーツクラブ	高際先生	にじ/たいよう	木曜/18:00 帰園
スイミング	スイミング	サイタマジュニアスポーツクラブ	川原先生	にじ/たいよう	金曜/18:35 帰園
科学	かがくタイム	学研	学研講師	たいよう	年8回水曜/夕方

★お迎えを待つ夕方の時間を使ってレッスンを行いますので、保護者の方のお迎えはいつも通りで大丈夫。お仕事で忙しい家庭を支援することも園の大事な方針です。

★課外カリキュラムの入会は自由です。お子さんの興味や意思を尊重し、家庭で相談して決めてください。体験レッスンや入会申し込みは各運営会社に直接おねがいします。園の事務室でパンフレットを配布しています。



かがくタイム

*年長対象

English Lesson

SMILE



体操教室

サッカー教室



スイミング